

2017年(平成29年)顎顔面矯正治療法

FKO 製作セミナー (1Day)

大阪

-発育期の Skeletal & occlusal Class II は、形態的、機能的問題があり、この問題は発育に伴い改善することはなく、場合によっては増悪する-(シラバスより抜粋) 顎顔面矯正治療における Class II の治療には FKO は必須アイテムです。

FKO を効果的に使うには、メカニズムの理解や正しい構成咬合位、治療の介入時期などが重要になり、また、患者に使用してもらうには十分な動機づけが必要です。今回のセミナーでは FKO のメカニズム等を再度学んで頂き、ベーシックコースで伝えきれなかった症例毎による構成咬合の採得方法と、実際に FKO を製作して頂きながら進めてまいります。

平成 28 年 9 月 (株) デンタリード

FKO製作セミナーご参加条件

本セミナーでの実習模型(FKO製作用)は先生方ご自身でご準備頂きます。
ご参加にあたりセミナー当日までに下記内容を必ずご準備下さい。

- ①FKO製作用の作業模型
- ②患者の詳細なプレゼンデータ
⇒顔貌写真・各種レントゲン・主訴・年齢・既往歴・口腔内所見・治療経過・③の写真など
- ③構成咬合位のバイト3種(当日咬合器に付着します)
⇒患者一人につき3パターン採得してください。それぞれを模型に咬ませて写真撮影しプレゼンデータに入れてください。
その際のそれぞれの顔貌写真(正面、側貌)があるとベストです。

当日、上記プレゼンデータを発表して頂きます。

3パターンの構成咬合位から一番適切なバイトを黒江先生のご指導のもと1つ選び、FKOを製作して頂きます。

大阪会場		各回 9:30-18:00	デンタリード大阪本社 5F セミナールーム
大阪①	2017年4月9日(日)		
大阪②	2017年9月18日(祝月)		

※レジンを使用した実習になりますので聴講は御座いません。

※全て1日コースで内容はどれも同じです。

■講師	黒江 和斗 先生	■内容	・FKO のメカニズムとその効果
■定員	20 名 (定員になり次第締め切り)		・正しい構成咬合位の撮り方
■受講費	¥54,000 (材料費、昼食、税込)		・FKO 治療の介入時期 ・患者への動機づけ ・FKO 製作(実習) 咬合器付着-ワイヤー屈曲-レジン築盛-研磨
■持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ・上記①②③ ・FKO フィクセーター(咬合器) ・ベーシックコースで使用したプライヤー類 ・普段のレジンワークで使い慣れた器具 ※石膏、レジン、ワセリン、などの材料は弊社にて準備致します		

参加申込書 (参加希望日に✓を入れてお申込み下さい)

【大阪会場】 申込先 FAX▶0120-24-0892

【医院名】		
【お名前】	申込日▶ <input type="checkbox"/> 4/9(大阪①)	<input type="checkbox"/> 9/18(大阪②)

申込状況などの問合せ先 【大阪会場】 TEL:06-6396-4448 (小林)